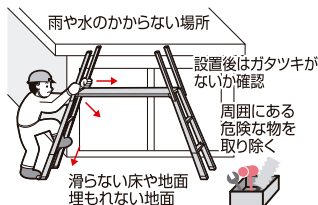




設置場所について

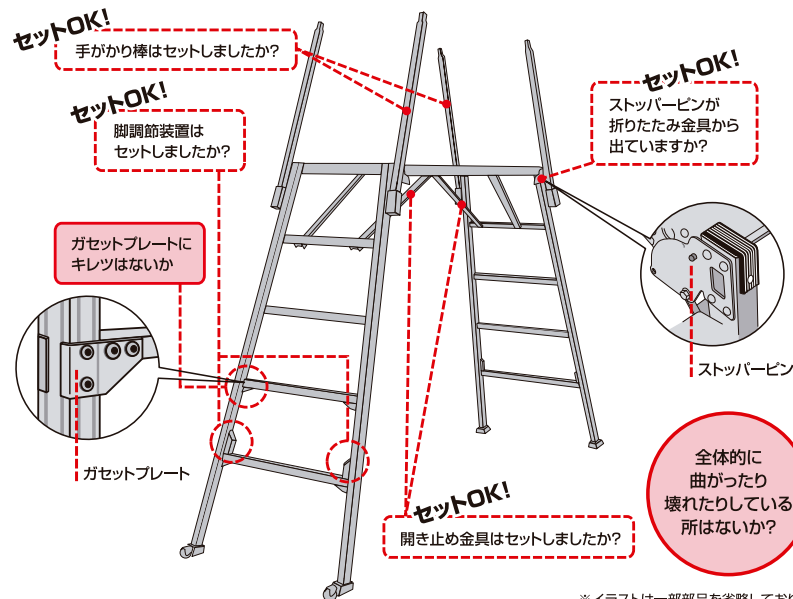
- 出入口や扉の前
- 足元や周囲の暗い場所
- 雨や風の強い場所
- 傾斜地や開口部付近
- 作業台の水平が取れない所
- 感電するので電気コードにも注意



※異常がある場合は絶対に使わないでください。

※正常に機能しない場合は絶対に使わないでください。

異常はないか
正常に機能するか



※イラストは一部部品を省略しております。

“おかしい”と思ったら機材を使わず、すぐ管理責任者へ連絡。

使用協力会社
および 管理責任者

元請電話番号
および 管理者



使用方法について

■本体

- ◎作業台の使用以外に使わないでください。
- ◎天板の上に台や、脚立、はしごなどを乗せて使用しないでください。
- ◎天板の端で作業は行わないでください。
- ◎天板の上に荷物を乗せたまま伸縮脚の高さ調整を行わないでください。
- ◎つま先立ちや片足で作業を行わないでください。
- ◎天板での作業で上ばかりに気を取られて足を踏み外さないでください。
- ◎階段部を折りたたんだ状態で使用しないでください。

■セーフティガード、補助手すり設置時

- ◎セーフティガードや補助手すりに安全帯などをかけないでください。
- ◎セーフティガードや補助手すりに過大に体重をかけると本体が転倒する恐れがあります。

お願い

◎毎日行っていたきたいこと

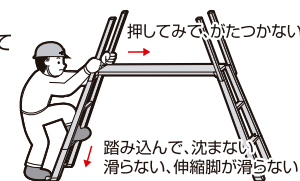
安全に作業を行っていただくために、使用前に必ず以下の内容の確認を行ってください。

- 「ご使用前の点検」(日常点検) ※表面にイラスト掲載しています。不具合箇所の早期発見をお願いします。「おかしい」と思ったときはすぐに管理者の方へ連絡してください。
- 「使用上の注意事項」の確認 ※これらは表面にイラスト掲載しています。
- 「勇馬」をお使いになる時、必ず守っていただきたい内容。
- 「体調チェック」体調不良の時な使用しないでください。

◎天板への登り降りは正しく行いましょう

最も多い事故は「転落・墜落」。

- 天板への登り降りは、手がかり棒(勇馬-14, 18)を持って両手を使い正しく昇降しましょう。
- 「勇馬」にガタツキがないかチェックして登ってください。
- 滑りやすい履物での昇降などは行わないでください。
- 「勇馬」の昇降は、かならず床面から行ってください。
- 手がかり棒には、寄りかからないでください。



◎すぐに取り除いて下さい

天板や伸縮脚ラック部に泥等の付着や目詰まりがあれば、すぐに取り除いてください。また、伸縮脚ラック部の付着や目詰まりが取れない場合は絶対に使わないでください。

